

## 英語科学習指導略案

## ◇本時の目標

一人一人が主体的に英語で文章を書く。その後、MetaMoJiアプリを使用することで、他者の書いた英文も確認し、自分の持つライティングスキルの向上に努める。

## ◇本時の展開

授業の流れ	活用場面 (タブレット)
1 Warm upとして、昨日何をしたかを3分間、英語で書く。	MetaMoJiを使って、生徒一人一人が書く。
2 it を用いた形式主語と形式目的語の文の復習をする。	
3 キューバの実態について、英語で書く。	MetaMoJiを使って、生徒一人一人が30語以上の英文を書く。
4 本日の振り返りを行う。	

## ◇効果・工夫点

- ・タブレットを使うことで、紙に書く以上に生徒の興味関心を引くことができるため、一人一人の生徒が主体的に英文を書くことができる。また、お互いに書いたものを瞬時に確認し合えるため、自らの書いた文の振り返るにもつながる。
- ・書いたものをポートフォリオにできるため、定期的に、自分の英語レベルの向上具合を確認し、向上していることで、モチベーションを高めることができる。

※1 授業の全体の流れを左側に、タブレットの活用場面を右側に記入してください。

※2 動画作品 (タブレットを使った場面) に該当するところは、□で囲んでください。

※一太郎ファイルを応募サイトからダウンロードできます。